

2020年度ソーシャルビジネス企画コンテストで全国2位を受賞

SGP2年生が令和3年2月28日、ジュニアアチーブメント日本主催「Social Innovation Relay ソーシャルビジネス企画コンテスト」(応募総数193件)で準優勝しました!

決勝8チームの発表はとてもレベルが高く緊張していましたが、息の合った素晴らしいプレゼンテーションを披露してくれました。



グループ名 Re:hair (梅本、矢橋、宮原、野間口)

彼らのプランは、美容院の廃棄物である髪の毛を再利用してオイルフェンス(油を吸収するスポンジのようなもの)を作るというもの。2020年のモーリシャス諸島沖で起きた重油流出事故の際、現地の住民の皆さんが髪の毛を利用して油を取ったというニュースからヒントを得ました。実際に美容院を訪ねて取材をしたり、髪の毛をいただいて試作品を作ったりしました。



優勝すれば日本代表として世界大会に出場できましたが、あと一步届きませんでした。しかし、アメリカのNGOに連絡を取ったり、産業廃棄物について調べたり、収支計画では髪の毛を回収するシミュレーションを詳細におこなって経費を計算したりと、本当に素晴らしい企画を作ってくれました。おめでとう!